

第 32 回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会実施要項

1 趣旨

団員に競技の喜びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与え、軟式野球を通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。

2 主催

財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団
財団法人全日本軟式野球連盟
財団法人北海道体育協会北海道スポーツ少年団
北海道軟式野球連盟
読売新聞社

3 主管

全国スポーツ少年団軟式野球交流大会北海道実行委員会

4 支援

独立行政法人日本スポーツ振興センター

5 後援

文部科学省
北海道 北海道教育委員会 札幌市

6 協賛

J X 日鉱日石エネルギー(株)

7 協力

財団法人 スポーツ安全協会
株式会社札幌ドーム
読売巨人軍
大塚製薬株式会社

8 期日

平成 22 年 8 月 6 日(金)～9 日(月) 4 日間

9 会場(試合会場・宿舎)

【開会式会場】つどーむ
【閉会式会場】札幌ドーム
【試合会場】つどーむ、太陽球場、札幌ドーム
【宿舎】「札幌 東急イン」

〒064-8509 札幌市中央区南 4 条西 5 丁目 011-531-0109

10 参加資格

(1) 指導者

平成 22 年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者

(2) 団員

下記の条件を満たす者で、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者
平成 22 年度スポーツ少年団登録をしている平成 22 年 4 月 1 日現在小学校 4・5・6 年生の団員

集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者

大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会参加に支障がない者

保護者に大会参加の承諾を得た上、通学校長に大会参加の届出を行った者

(3) 高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会に参加申込みをしている単位団とその構成員の出場は認めない。

11 参加者及びチーム編成

(1) 指導者は代表指導者 1 名、引率指導者 1 名の計 2 名とし、2 名のうち少なくとも 1 名はスポーツ少年団認定育成員又は認定員の有資格者であること。

(2) 団員は、小学校 4・5・6 年生の計 14 名。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。

(3) 大会参加者は、大会主催者の指定する宿舎に宿泊し、勝敗に関係なく全日程に参加する。また、大会期間中における指導者の交代については、特別な事情があり、かつ、主催者が認めた場合に限り可能とする。

12 参加チーム数とその選出

(1) 参加チーム数 16 チーム (1 チーム 16 名) 計 256 名

(2) 各ブロックの参加チームは次の通りとする。

・北海道	1 チーム	・東北	2 チーム
・関東	2 チーム	・北信越	1 チーム
・東海	2 チーム	・近畿	2 チーム
・中国	2 チーム	・四国	1 チーム
・九州	2 チーム	・開催地	1 チーム

(3) 参加チームの選出にあたっては、各ブロック内において、協議を行い実施すること。
なお大会開催都道府県は、開催都道府県代表として 1 チームのほかに、所属ブロック内での選考等により、所属ブロック代表チームとなることができる。

13 大会日程

概ね別記日程表による。ただし、雨天の場合は、基本練習、交歓交流会他のスポーツ活動などを行う。また、降雨等により全試合が消化できない場合は、最終日の時点における成績で順位を決定する。

14 試合方法

トーナメント方式とするが、3 位決定戦は行わない。

なお、準々決勝、準決勝まで進めなかったチームは、第 2 日目に北海道内 8 チームと、第 3 日目には参加チーム同士でそれぞれ交流試合を行う。

15 組み合わせ抽選

組み合わせは、「全国スポーツ少年団軟式野球交流大会北海道実行委員会」の責任において行う。

16 競技ルール

平成 22 年度の「公認野球規則」及び「(財)全日本軟式野球連盟競技者必携 / 学童野球に関する事項」による。ただし、別に示す「全国スポーツ少年団軟式野球交流大会競技規則及び取決め事項」はこれを適用する。

17 試合球

(財)全日本軟式野球連盟公認 CC 号球を使用する。

18 参加申込書

- (1) 各都道府県スポーツ少年団は、参加者を同本部長名にて申し込むこと。
- (2) 参加申込者は、所定の申込書を2部作成し、7月20日(火)までに各1部を下記宛て送付すること。

正(財)日本体育協会日本スポーツ少年団

〒150 8050 東京都渋谷区神南1 1 1 岸記念体育会館内

T E L 03 3481 2222 F A X 03 3481 2291

副 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会北海道実行委員会

〒062 8572 北海道札幌市豊平区豊平5条11-1-1

北海道立総合体育センター気付

北海道スポーツ少年団内

011 820 1706/Fax 011 833 0705

19 表彰

- (1) 優勝チームには、賞状、優勝旗(持ち回り)、優勝杯(持ち回り)、賞品(楯・メダル等)を授与する。なお、優勝杯レプリカは、次回大会開会式時に授与する。
- (2) 第2位(1チーム)、第3位(2チーム)には、賞状、賞品(楯・メダル等)を授与する。
- (3) 特に敢闘を認められるチームには、賞状、賞品(楯等)を授与する。
- (4) 参加全チームに参加証を授与する。

20 傷害保険

大会期間中(前後の移動日を含む)(財)日本体育協会は、開催基準要項に基づき、参加者全員を被保険者とした傷害保険に加入する。

21 携行品

- (1) 団体携行品

日本スポーツ少年団が交付した行進用の都道府県スポーツ少年団旗一式

- (2) 個人携行品

軟式野球用具一式

大会期間中の生活用品など

常備薬、健康保険証またはそのコピー

記念品は、1人500円程度の品物(チームで統一した記念品)を持参すること。

なお、記念品の交換は8月6日に行う交歓交流会にて行う。

22 集合・解散

参加者は、指導者が引率の上、8月5日(木)17時00分までに受付を済ませ、宿舎の「札幌東急イン」に集合のこと。なお、監督・主将会議は同ホテル内の会議室で行う。

集合・解散に関わる旅費については、読売新聞社より近隣の指定空港から新千歳空港までの往復飛行機チケットを支給する。

23 その他

本交流会の大会模様は、スポーツ専用TV局JSPORTのチャンネル、Jsports2にて8月15日(日)11:50から放送予定です。再放送あり

(番組に関するお問合せ先)

JSPORTSカスタマーセンター 03-5500-3488(10:00~18:00)